

鋸南町は“ブルーシートの屋根”…

2019年9月8・9早朝にかけて東京湾を北上し千葉県に上陸した台風15号は、鋸南町・南房総市・館山市・富津市・鴨川市・山武市等に多大な損害を加えました。

9月24日「鋸南町の環境と子どもを守る会」の金木さん吉田さんのお宅をお見舞いに訪ね現状についてお話を聞きました。

金木さんのお宅も屋根の一部が壊れブルーシートをかけてありました。飼っている乳牛の搾乳などは、2011年3・11のとき購入した自家発電機で何とかこの2週間を切り抜けたとのことです。金木さんに吉田さんをはじめ数軒の被災した方々のお宅を、そして鋸南町白石町長へご案内していただきました。



カーネイションをつくっている吉田さんのお宅のすばらしい“かやぶき屋根”も残念ながらブルーシートで覆われていました。又、カーネイションを育てる温室・ビニールハウス等も風で壊れてしまい、つぼみをつけ始めた生育途中のカーネイションが荒れた畑のなか日差しにさらされていました。10数名の若者のボランティアの方々が壊れたハウスのパイプや鉄片などの整理をしていました。吉田さんの話では「うちよりもひどいところもある。これからどうするか…でもやっていくしかない」との言葉。全面的な支援の必要性を感じました。

次に案内されたところでは、“こねぎ”的水耕栽培をしている方のガラスハウスがすべて破壊されガラスは粉々、枠組みしかなく水耕栽培の発砲スチロールには穴・亀裂で…。数年前に直したばかりなのにとがっかりした様子。ボランティアもいれず一人で黙々と片付いている姿を見、生産者の当面のそして今後の支援をきちんとやっていくのが“分かち合いの経済”的にはずと思われました。



鋸南町の町長室で白石町長からお話を聞くことができました。

「9日、すぐに職員支援してくれたのが足立区、そして総務省・内閣府の危機管理ネットワークの要の市・相模原市の職員がすぐに鋸南町に入ってくれたことに感謝しています」と。町役場の前では浦安市の職員も広島のボランティアも働いていました。千葉県の動きは遅いし、「情報を早く出してくれ」というだけの古い体質で、自づから現地にきて対応する姿は見えなかった。「県はこれから復旧・復興で頑張ってほしい」と。

又、鋸南の多くの家屋の屋根がやられている。鋸南にはもう職人がいない。ぜひ国・県は全国から職人を集めて被災地に投入してほしいとの切なる思いが語られました。そして「災害瓦礫の処理費は試算で27億円になりそう。財源を含めて又人材の早期投入で経済もまわすべき」と今やるべきことを語ってくれました。

“鋸南開発の汚染土壌処理業の問題”ではいっぺんも鋸南を訪れなかった森田知事も鋸南町の被災状況視察に来たので全面的な支援を要望したことです。

最後に、最も被害の大きかった“岩井袋地区”に入って住民の方とのお話をさせていただきました。岩井袋地区の120戸のほぼすべての屋根が破壊されている。ブルーシー

トも足りない。いっぺん張ったシートもその後の風であおられてしまっている。外見から見て“一部損壊”と見える様でも家の中では二階の部屋はすべて水浸し、一階の部屋も二部屋残してあとは使用できない状況です。

損保会社の人もこれでは全壊に近い半壊だと指摘しているとのこと。

「でもみんな同じなのでここで頑張っている」との住民の言葉に何とかしなければという思いがしました。

岩井袋の住民の方からはボランティアの方々への感謝とともに①ブルーシートが必要。そして張ってくれる方も。②老人が多いのでこれから住宅を直していくのか、これから不安が(費用を含めて)…③一人暮らしの人への対応を早くしてほしい。との要望が話されました。



発災から約2週間たつた状況ですが、停電は2000~1000軒になったといつても家の要である屋根が壊れブルーシートをかけている状況(この状況をもって一部損壊というのだそうです?)では生活は安定しません。

住む場所の一日も早い安心できる状況の確保、ブルーシート張りと同時に修繕への対応、農業者・漁業者・酪農の方・花卉生産者などへの対応を一日も早く行い鋸南町の人々が老人も若者も希望を持てる社会になるような復興を実現すべきと思われました。

“多大な被災=悲しみの分かち合いの経済”を目指して復旧・復興してもらいたいものです。私たちもそれぞれの立場で分かち合いの気持ちで支援を具体化しなければと思われます。

ちなみに9/21現在の鋸南町の家の半壊307件、一部損壊1961件、床上浸水7件、床下浸水9件のことだがいまだに全容がつかめていないとのこと。

又、鎌ヶ谷市の15号の被害は床上浸水7件(馬込沢地区)、床下浸水21件。二和川の一日も早い改修、防災施策を進めなければ…急がれます。



“民主主義と自治そして平和主義” ふじしろ政夫 047-445-9144

* 4月8日以降の活動報告ホームページに掲載しています。

「いい鎌ヶ谷ふじしろ政夫」でアクセスできます。